

2015年3月期第2四半期累計期間 決算説明資料

2014年11月14日

株式会社日本製鋼所

代表取締役社長 佐藤 育男

ご注意

- ・ 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

目次

- P1 ご注意
- P2 目次
- P3 事業部門の構成と製品
- P4 **第1部 2015年3月期第2四半期累計期間(中間期)実績及び通期予想**
- P5 (1) 決算概要
- P6 (2) 営業利益変動要因分析
- P7 (3) セグメント別売上高・営業利益・受注高の状況
- P8 (4) 素形材・エネルギー事業:主要製品別【売上高・営業利益・受注高】
- P9 (5) 産業機械事業:主要製品別【売上高・営業利益・受注高】
- P10 (6) 受注残高の状況
- P11 (7) キャッシュ・フロー、財務体質の状況
- P12 **第2部 次期中期経営計画JGP2017の骨子**
- P13 (1) 目指す企業像と数値目標
- P14 (2) JGP2017の基本方針
- P15 (3) 「グローバル&ニッチトップ企業グループ」へ新たな挑戦
- P16 **参考資料**

事業部門の構成と製品

事業セグメント	素形材・エネルギー事業		産業機械事業		不動産 その他事業				
製品事業部	鉄鋼事業部		産業機械事業部	特機本部					
生産拠点	室蘭製作所 		広島製作所 	横浜製作所 					
製品	<p>【鍛造鋼製品】 ○電力・原子力</p>  <p>○その他 ・製鉄用鉄鋼ロール ・金型用鋼 ・プレス等産業機器部材</p> <p>【風力発電機】</p> 	<p>【鋼板・鉄構製品】 ○石油精製用圧力容器</p>  <p>○クラッド鋼板・鋼管</p> 	<p>【樹脂機械】 ○樹脂製造・加工機械 ・造粒機 ・フィルム・シート製造装置 ・二軸混練押出機 (TEX)</p>  <p>【その他機械】 ○軽合金射出成形機 ・マグネシウム合金射出成形機</p>  <p>○防衛関連機器 ○鉄道製品</p>	<p>○成形機 ・プラスチック射出成形機 ・中空成形機</p>  <p>○IT関連装置 ・レーザアニール装置 ・成膜装置</p>  <p>○圧縮機</p>	○社有地 有効活用				
市場	電力・鉄鋼	石油・天然ガス	自然エネルギー	石油化学	産業機械	自動車	IT	防衛	不動産賃貸

第1部 2015年3月期第2四半期累計期間(中間期)
実績及び通期予想

(1) 決算概要

(単位:億円)

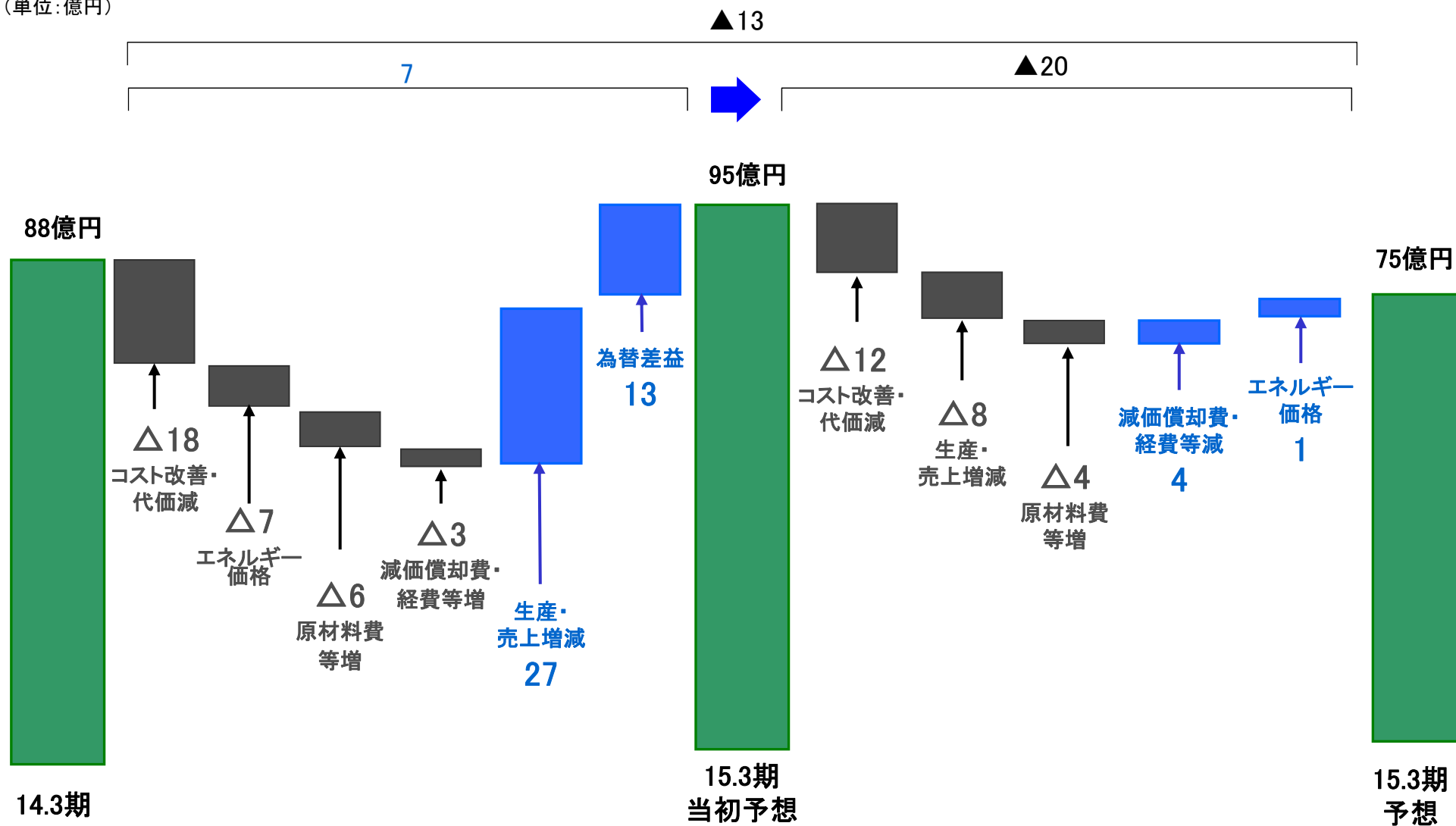
《中間期》

《通期》

	14.3期	15.3期			14.3期	15.3期		
		当初予想 (A)	実績 (B)	当初比 (B)-(A)		当初予想 (C)	予想 (D)	当初比 (D)-(C)
受注高	898	920	1,018	98	1,865	2,050	2,150	100
売上高	844	920	941	21	1,887	2,000	2,000	0
営業利益 (率)	23 2.7%	40 4.3%	36 3.8%	△ 4	88 4.7%	95 4.8%	75 3.8%	△ 20
経常利益	29	45	48	3	97	100	85	△ 15
純利益	17	30	△ 73	△ 103	55	60	△ 45	△ 105
1株当たり 純利益(円)	4.80	8.10	△ 19.85	△ 27.95	14.92	16.19	△ 12.15	△ 28.34
1株当たり 配当金(円)	2.5	2.5	2.0	△ 0.5	5.0	5.0	4.0	△ 1.0

(2) 営業利益変動要因分析

(単位: 億円)



(3) セグメント別売上高・営業利益・受注高の状況

(単位:億円)

《中間期》

《通期》

素形材・エネルギー事業

	14.3期 (A)	15.3期		14.3期 (C)	15.3期			
		実績 (B)	前年比 (B)-(A)		当初予想 (D)	予想 (E)	前年比 (E)-(C)	当初比 (E)-(D)
受注高	310	418	108	571	690	740	169	50
売上高	260	341	81	676	712	697	21	△ 15
営業利益 (率)	△ 39 -15.0%	△ 21 -6.2%	18	△ 36 -5.3%	△ 15 -2.1%	△ 32 -4.6%	4	△ 17

産業機械事業

	14.3期 (A)	15.3期		14.3期 (C)	15.3期			
		実績 (B)	前年比 (B)-(A)		当初予想 (D)	予想 (E)	前年比 (E)-(C)	当初比 (E)-(D)
受注高	571	590	19	1,266	1,339	1,390	124	51
売上高	567	590	23	1,183	1,267	1,276	93	9
営業利益 (率)	63 11.1%	60 10.2%	△ 3	121 10.2%	121 9.6%	112 8.8%	△ 9	△ 9

(4) 素形材・エネルギー事業：主要製品別【売上高・営業利益・受注高】

(単位：億円)

売上高・営業利益

	15.3期 中間実績	14.3期 通期実績 (A)	15.3期通期			
			当初予想 (B)	予想 (C)	前年比 (C)-(A)	当初比 (C)-(B)
電力・原子力	125	226	290	285	59	△ 5
石油精製用圧力容器	23	41	60	45	4	△ 15
クラッド鋼板・鋼管	92	267	185	160	△ 107	△ 25
風力発電機	36	17	55	60	43	5
その他	44	72	39	74	2	35
連結会社他	21	53	83	73	20	△ 10
合計	341	676	712	697	21	△ 15
営業利益	△ 21	△ 36	△ 15	△ 32	4	△ 17

受注高

15.3期 中間実績	14.3期 通期実績 (D)	15.3期通期			
		当初予想 (E)	予想 (F)	前年比 (F)-(D)	当初比 (F)-(E)
100	226	250	210	△ 16	△ 40
17	46	75	45	△ 1	△ 30
244	194	215	325	131	110
4	3	30	20	17	△ 10
30	49	36	60	11	24
23	53	84	80	27	△ 4
418	571	690	740	169	50

(5) 産業機械事業：主要製品別【売上高・営業利益・受注高】

(単位：億円)

売上高・営業利益

	15.3期 中間実績	14.3期 通期実績 (A)	15.3期通期			
			当初予想 (B)	予想 (C)	前年比 (C)-(A)	当初比 (C)-(B)
樹脂製造・加工機械	146	283	360	360	77	0
成形機（連結）	257	470	510	530	60	20
その他	117	318	300	280	△ 38	△ 20
連結会社他	70	112	97	106	△ 6	9
合計	590	1,183	1,267	1,276	93	9
営業利益	60	121	121	112	△ 9	△ 9

受注高

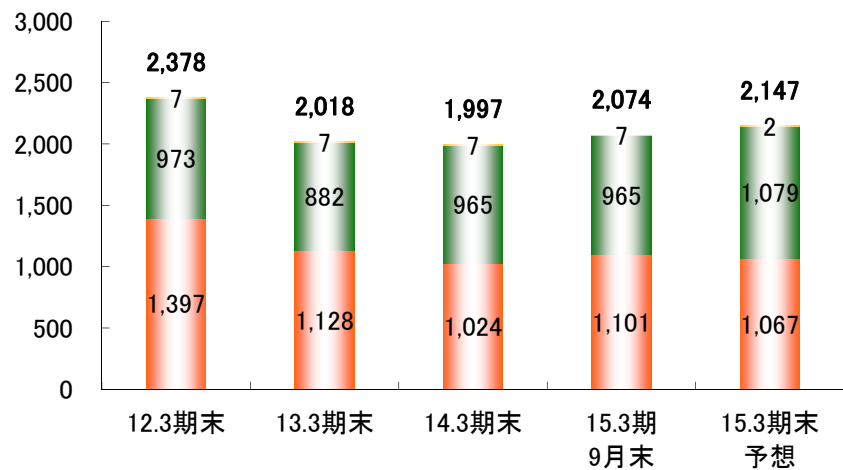
15.3期 中間実績	14.3期 通期実績 (D)	15.3期通期			
		当初予想 (E)	予想 (F)	前年比 (F)-(D)	当初比 (F)-(E)
153	324	395	385	61	△ 10
282	457	530	555	98	25
66	414	317	315	△ 99	△ 2
89	71	97	135	64	38
590	1,266	1,339	1,390	124	51

(6) 受注残高の状況

セグメント別受注残高の推移

(単位: 億円)

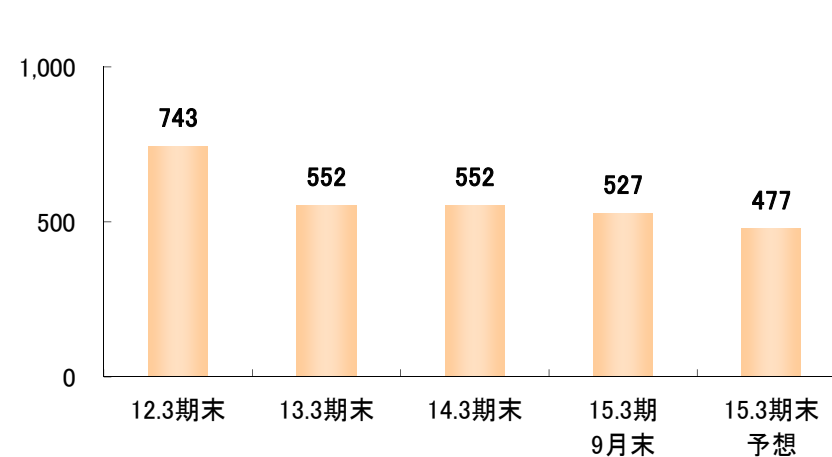
■ 素形材・エネルギー ■ 産業機械 ■ 不動産その他



「電力・原子力」受注残高の推移

(単位: 億円)

■ 電力・原子力



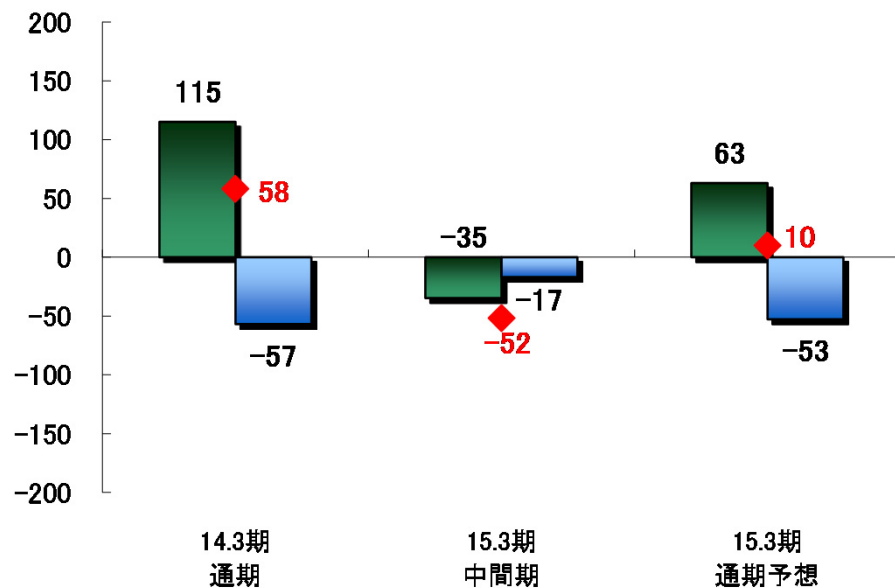
(7) キャッシュ・フロー、財務体質の状況

【キャッシュ・フローの状況】

【財務体質の状況】

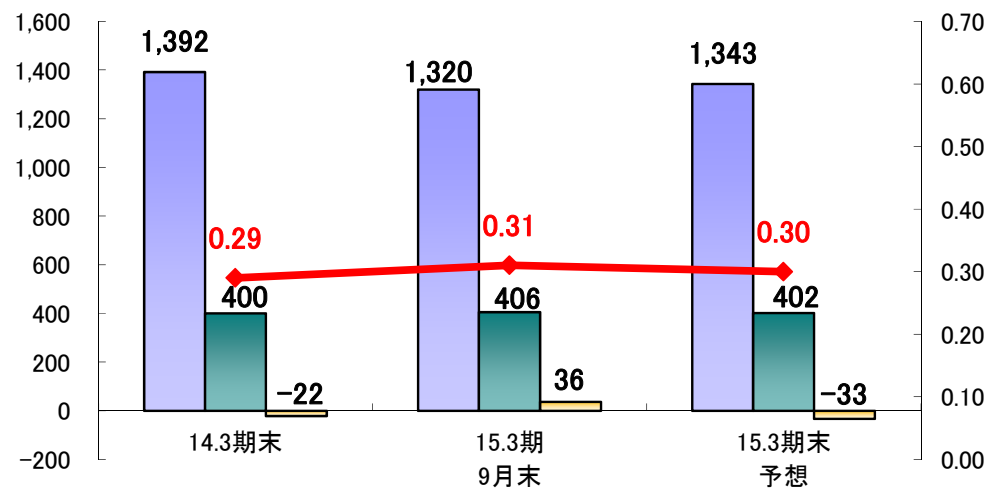
(単位: 億円)

■営業キャッシュ・フロー ■投資キャッシュ・フロー ◆フリーキャッシュ・フロー



(単位: 億円)

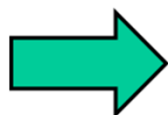
■純資産 ■有利子負債 ■純有利子負債 ◆D/Eレシオ



第2部 次期中期経営計画 JGP2017の骨子

(1) 目指す企業像と数値目標

『グローバル&ニッチトップ企業グループへの飛躍』
顧客のバリューチェーンの要衝においてトップシェアを目指す



「2020年:売上高2500億円への再挑戦」

JSWグループ(連結)目標 : 2014年度 ⇒
(見通し)

◇ 売上高	: 2000億円
◇ 営業利益	: 75億円 (3.8%)
◇ ROA	: (-%)
◇ ROE	: (-%)

【JGP2017】
2017年度
(計画)

2200 億円以上
130 億円以上 (6%)
3% 以上
5% 以上

⇒ 2020年度
(目標)

2500 億円以上
200 億円以上 (8%)
4% 以上
8% 以上(*)

*収益力強化と資産効率の向上を図り、ポストJGP2017の早期にROE 8%以上を目指す。

(2) JGP2017の基本方針

基本方針

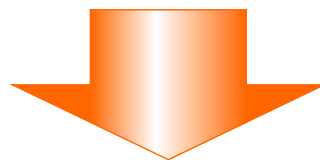
方針1. 現有事業の収益力拡大

- ◆製品・サービスの差別化推進
- ◆トータルコスト競争力の強化
- ◆サービス&ソリューション事業の開拓
- ◆成長市場における展開強化

方針2. 新製品・新規事業の育成・早期戦力化

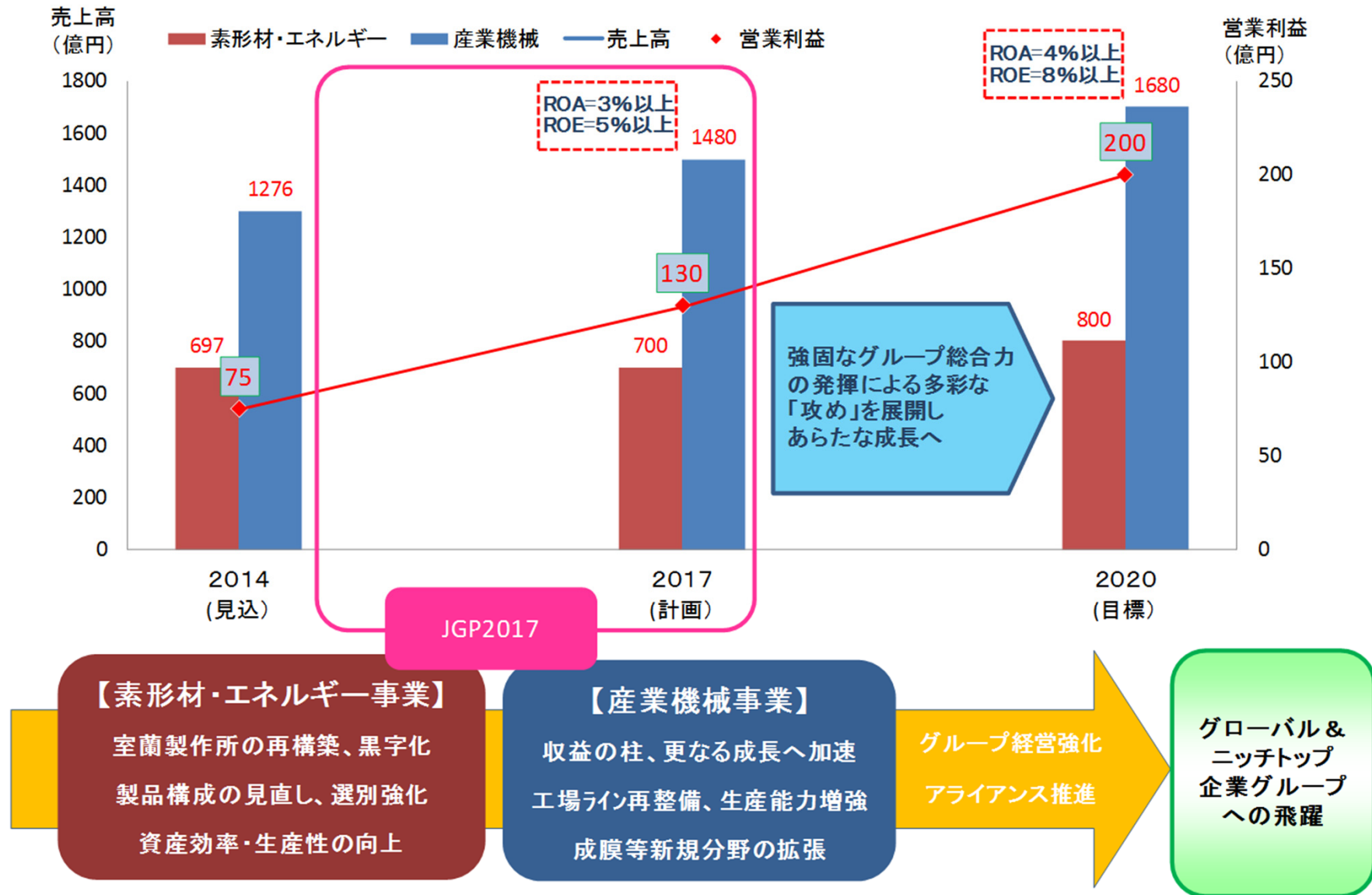
- ◆保有経営資源をコアとする事業化の推進
- ◆時間軸と推進体制の適正化

方針3. グループ経営の強化とアライアンスの推進



アクションプランによる経営管理の徹底

(3)「グローバル＆ニッチトップ企業グループ」へ新たな挑戦

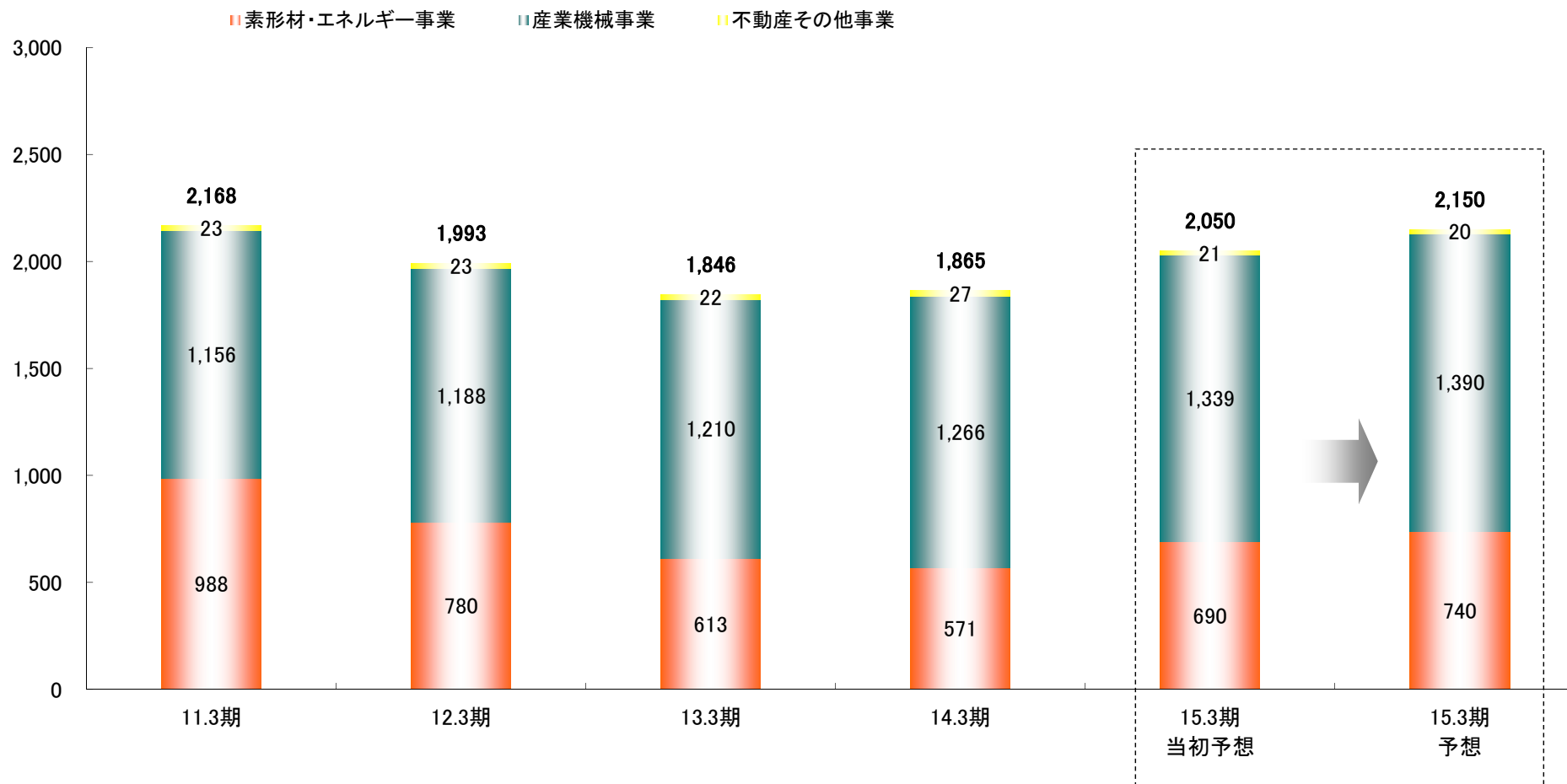


参考資料

【参考】11.3期から15.3期の受注高推移

【受注高推移】

(単位: 億円)

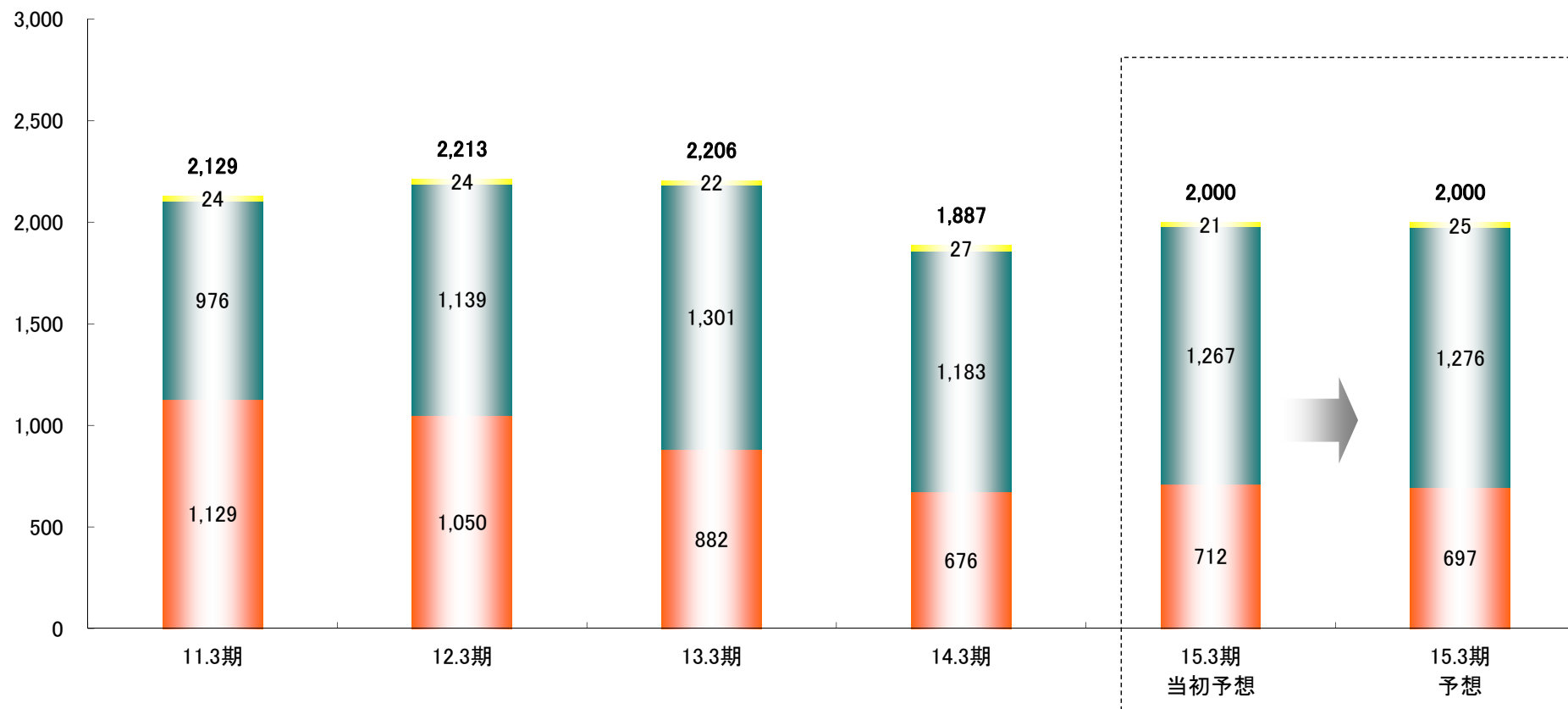


【参考】11.3期から15.3期の売上高推移

【売上高推移】

(単位: 億円)

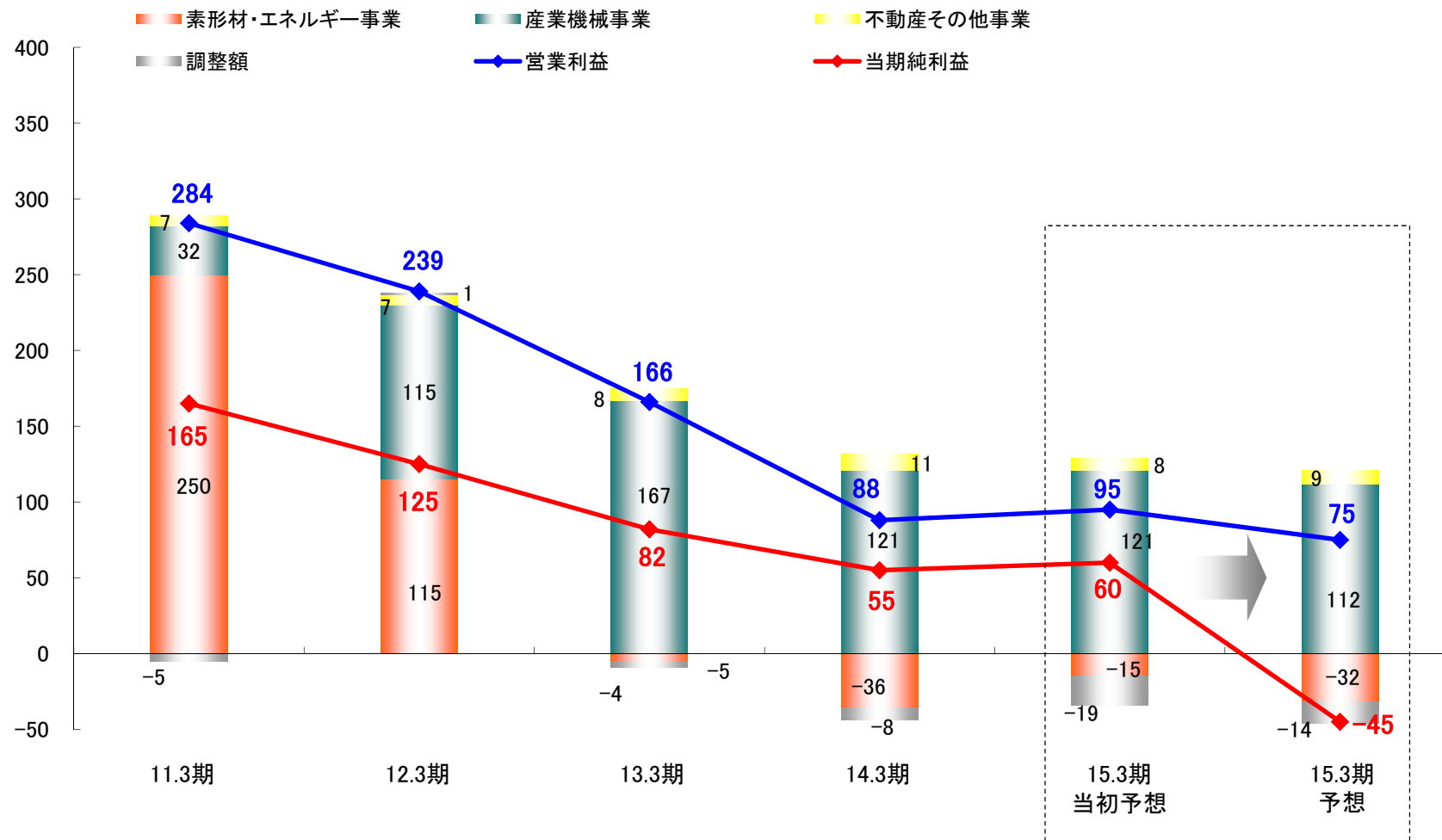
■素形材・エネルギー事業 ■産業機械事業 ■不動産その他事業



【参考】11.3期から15.3期の営業利益・当期純利益推移

【営業利益・当期純利益推移】

(単位: 億円)



【参考】主要製品別受注高の推移

(単位: 億円)

	10.3期	11.3期	12.3期	13.3期	14.3期	15.3期予想	
電力・原子力	585	528	299	183	226	210	
石油精製用圧力容器	28	38	49	37	46	45	
クラッド鋼板・鋼管	203	370	228	200	194	325	
風力発電機	272	△ 109	19	80	3	20	
その他	60	105	111	75	49	60	
連結会社他	85	56	73	38	53	80	
素形材・エネルギー 計	1,233	988	780	613	571	740	
樹脂製造・加工機械	283	336	373	282	324	385	
成形機	連結	186	351	362	467	457	555
	単体	155	273	268	295	271	336
その他	275	331	287	316	414	315	
連結会社他	97	138	166	145	71	135	
産業機械 計	841	1,156	1,188	1,210	1,266	1,390	
不動産その他 計	24	23	23	22	27	20	
合計受注高	2,098	2,168	1,993	1,846	1,865	2,150	

【参考】主要製品別売上高の推移

(単位:億円)

	10.3期	11.3期	12.3期	13.3期	14.3期	15.3期予想	
電力・原子力	458	433	490	374	226	285	
石油精製用圧力容器	250	284	55	43	41	45	
クラッド鋼板・鋼管	182	147	317	293	267	160	
風力発電機	188	90	39	11	17	60	
その他	70	102	89	123	72	74	
連結会社他	71	73	60	38	53	73	
素形材・エネルギー 計	1,219	1,129	1,050	882	676	697	
樹脂製造・加工機械	222	265	338	370	283	360	
成形機	連結	167	320	347	409	470	530
	単体	133	243	249	261	310	312
その他	255	232	325	377	318	280	
連結会社他	129	159	127	145	112	106	
産業機械 計	773	976	1,139	1,301	1,183	1,276	
不動産その他 計	24	24	24	22	27	25	
合計売上高	2,016	2,129	2,213	2,206	1,187	2,000	

JSW 日本製鋼所
